

令和6年度第1回京都府公民連携プラットフォーム

～取組事例に触れ、公民連携の理解を深める～

開催目的

全国的に公共施設の老朽化に伴う安全対策や財政負担等が大きな課題となるなか、効率的かつ効果的な公共施設の維持管理のために、民間の創意工夫を最大限活用していくことが重要となっています。

こうした状況を踏まえ、京都府では、公共施設の民間活用や、民間の施設・資金・ノウハウを活用した公共サービスの提供など、多様な公民連携を推進するための『産・学・金・公』の対話の場として、平成29年度から「京都府公民連携プラットフォーム」を設置し、テーマに応じた情報共有と意見交換を通じて、政策形成の推進を図っています。

今回は、「取組事例に触れ、公民連携の理解を深める」をテーマに、京都府内外の取組事例についての講演や、公民連携の事例を多数持つ市町村担当者様から、実際に取り組みれたからこそ分かる大事なポイントや苦労した点などについて講演いただきます。また、取組状況報告から事業化に向けての様々な可能性について検討、意見交換を行い、公民連携の促進に繋がります。

開催日時

令和6年5月17日（金）13:00～16:30（受付開始 12:30～）

会場：京都府立京都学・歴彩館 大ホール

対象：公民連携に関心のある民間事業者・団体、大学、金融機関

府内自治体の公民連携・施設整備実務担当者 など

定員：150名（先着順）

参加費：無料

申込方法：下記URL又は二次元バーコードから、必要事項を入力の上、お申し込みください。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1711414700195>

申込期限：令和6年5月15日（水）



プログラム

第1部 講演

- （1）民都機構によるまちづくり支援について
一般財団法人 民間都市開発推進機構（MINTO 機構） 廣瀬 哲也 氏
- （2）（仮）市町村における公民連携取組事例について
福知山市財務部 資産活用課 公民連携係 土田 信広 氏

第2部 PPP/PFI の活用を検討する自治体資源の可能性

- （1）「今」が分かる！京都府内の PPP/PFI に関する取組状況報告
コーディネーター：京都府立大学名誉教授 青山 公三 氏
- （2）名刺交換・意見交換会

主催：京都府、株式会社京都銀行

共催：一般財団法人 民間都市開発推進機構

後援：京都府立大学、内閣府（予定）、国土交通省、株式会社日本政策投資銀行

アクセス

京都府立京都学・歴彩館（京都市左京区下鴨半木町 1-29）
京都市営地下鉄北山駅下車 南へ徒歩 4 分



「お問い合わせ先」

「京都府公民連携プラットフォーム」事務局

T E L : 075-361-2271

E-mail : kankoutiiki@kyotobank.co.jp

担 当 : 松居・八木

（個人情報の取り扱いについて）

ご提供いただく個人情報は、本プラットフォーム運営のための範囲内で使用いたします。

また、ご提供いただく個人情報は法令の規定により提供を行う場合を除き、ご本人様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。